

デーリー東北

2023年(令和5年)6月3日(土曜日) (20)



「H-I-T 機械工学基礎プログラム」の開設を発表する坂本禎智学長（左）と千田昇会長
＝2日、八戸工業大

八戸工業大（坂本禎智学長）は2日、六ヶ所村産業協議会（千田昇会長）の会員企業に所属する若手技術者らを対象とした「H-I-T 機械工学基礎プログラム」を開設すると発表した。材料力学や熱力学など機械工学に関する四つの力学を学び、地域を担う人材により専門的な知識を身に付けてもらうのが狙いだ。初回は3日に村内で開かれる。

教育機関が学生以外に学習課程を提供する「履修証明プログラム」の一環。修了者には履修証明書が交付される。

同協議会は日本原燃（同村）などに関わる企業など109社で構成。各企業に所属する社員はさまざま経験を持っており、必ずしも機械工学を学んでいるわ

けではないため、受講を通して知識を高めてもらおうと協議会側が企画した。プログラムは2年制で受講時間は計60時間を予定。

いさつ。千田会長は「意欲を持つて受講してもらえるので、われわれもバックアップしたい」と力を入れた。
(藤村大地)

社会人向けプログラム開設へ

八戸大、六ヶ所村産業協議会と共催

機械工学、履修証明書交付

同大の教員らが村内に出向いて教える。本年度は11人が受講を希望。協議会では受講費の3分の2を補助している。

2日に学内で会見した坂本学長は「プログラムを通じて若手の機械技術者育成をサポートしたい」とあ

※この記事・写真等は、デーリー東北新聞社の承諾を得て転載しています。